

### クイックマニュアル - RNA Purification : Cell / Tissue -



#### 処理時間

細胞又は組織からのRNA抽出：約40分（DNase I 処理なし）、約65分（DNase I 処理あり）



#### 試薬 (MagDEA RNA 100 (GC), Code No. : E7004)



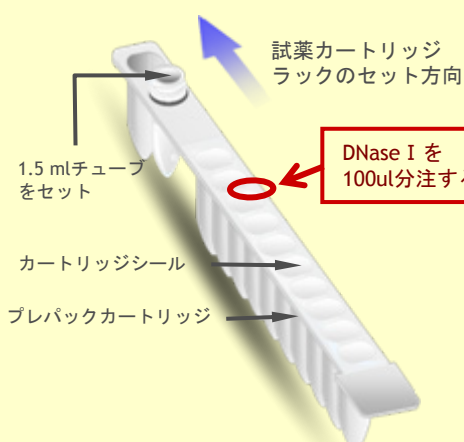
#### Check!!

1. カートリッジシール内面やウェルの壁面に試薬及び水滴の付着が見られる場合は、軽く振って落として下さい。磁性粒子がウェルの壁面に付着している場合は、泡立たないように転倒混和して壁面から落として下さい。
2. 1.5mlチューブ（キットに付属）中にサンプル（組織サンプル10 mg程度まで、細胞は $10^6$ までの細胞ペレット）を入れます。組織サンプル\*1の場合は、RNAlater®等の安定化剤を添加して破碎処理を行います。細胞サンプルの場合は、安定化剤もしくは生理食塩水を添加し、ピペティング等で均一に懸濁します。

\*1: 組織サンプルの破碎は、軟組織の場合はベッスル等で破碎できますが、堅い組織の場合、RNAlater®を添加した状態でクライオショッカー、ビーズショッカーなどの破碎機で破碎し、破碎溶液中に固形物が残っていない状態で装置にセットして下さい。

3. DNase I 処理を行なう場合、試薬カートリッジのWell8をチップの先端等で穴を開け、DNase I 溶液（40unit）\*2を分注して下さい。（左図参照）

\*2: Ambion社製のDNase I を使用する場合、20  $\mu$ l DNase I 溶液と80  $\mu$ lのx10 DNase bufferを混合し、Well 8に分注して下さい。（DNase I 処理を選択する場合）



本試薬は、室温（20~30℃）にて保存し、高温多湿、及び振動のあるところは避けてください。また、カートリッジシールを上にして保管してください。



#### サンプル・消耗品のセット

サンプル・消耗品を下記の番号の通りセットします。

1. 1.5 ml チューブ  
溶出液回収用
2. チップ/チップホルダー (x 1)  
※チップをチップホルダーへ入れてからチップ/チューブラックへセットします。
3. 2-プロパノール\*1 1300  $\mu$ l  
1.5 ml チューブ (キットに付属)
4. サンプル (組織または細胞懸濁液) 100  $\mu$ l  
1.5 ml チューブ (キットに付属)



チップ/チューブラック

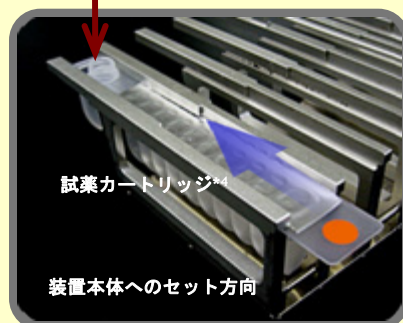
#### \*3: 2-propanolの推奨品

2-Propanol ACS reagent, >99.5% (190764, SIGMA-Aldrich)  
2-Propanol (特級) (166-04831, 166-04836, 和光純薬)  
また、2-Propanolはガラス瓶に入ったものをご使用下さい。

#### \*4: 試薬カートリッジのセット

試薬カートリッジを試薬カートリッジラックのセット方向に入れ、“カチッ”となるまで差し込んで下さい。

1.5 ml チューブ



試薬カートリッジラック

# 処理のスタート

**ICカードがセットされていることを確認して下さい。\***

Magtration System GC seriesの電源をONします。  
(GC series: 6GC, 12GC, 12GC-UV, 12GC PLUS)

ICカードに記されている  
プロトコル名が表示  
されます。続いて、自動的  
に原点復帰を行ないます。

MagDEA 100  
- RNA Cell/Tissue -  
12GC PLUS ver.2.0  
Initializing...

Display  
example

この画面は"12GC PLUS"のみ  
表示されます。バーコード  
リーダーを使った情報入力方  
法は、"GC Data Station  
Manual" (12GC PLUS) をご  
参照下さい。

Input Batch Info?  
Yes = RETURN  
Skip = START  
Prev. = ESC

セットする消耗品の情報が表示されます。

溶出液量を  
選択します。

Select elution vol.  
1. 50 µl  
2. 100 µl  
Next=1or2, Prev.=ESC

DNase I処理を  
選択します。

DNase I  
1. Yes  
2. No  
Next=1or2, Prev.=ESC

選択した条件を  
確認します。

Elution : 50 µl  
DNase I : Yes  
OK=RETURN, Prev.=ESC

Display  
example

Start

キーを押します

実行

\* RUN終了後にピープ音が鳴ります。

\* ICカードのセット&取り出しは、必ず本体の電源がOFFの状態で行ってください。各装置専用のICカードをご使用ください。装置の動作中にフロントドアを開けるとプロトコルが緊急停止しますので、装置の動作中には決してフロントドアを開けないでください。

IC card code No.  
17604 : 6GC    17304 : 12GC-UV  
17204 : 12GC    17504 : 12GC PLUS

## 抽出工程 - RNA Purification -

**Homogenize**

Tissue  
+ RNAlater®

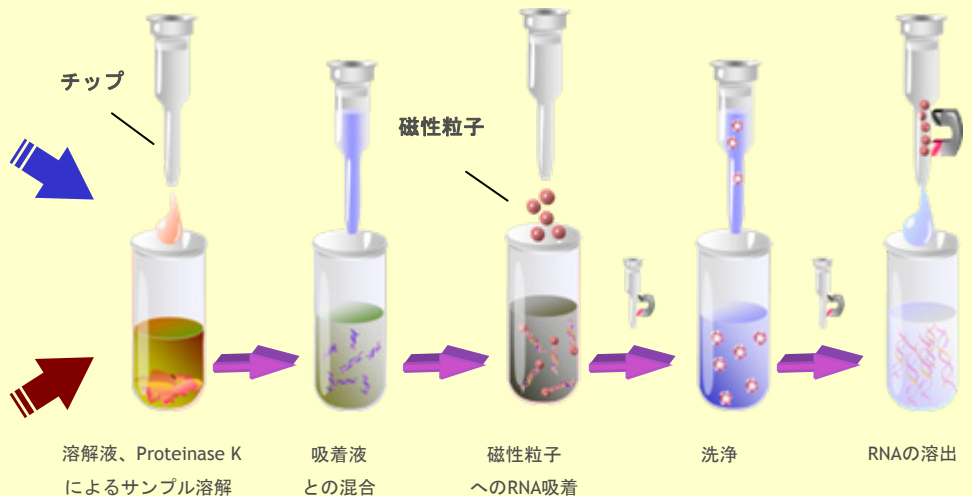
組織破碎液 100µl

**Pipetting  
又は  
Vortex**

Cell  
+ 生理食塩水  
又はRNAlater®

細胞懸濁液 100µl

RNAlater® はAnbion社の登録商標です。



■ ■ : サンプル前処理

⊗ : 磁性粒子  
の磁気分離